

令和6年8月9日14時00分
姫路河川国道事務所

清流が復活した林田川で遊ぼう！

～きれいになった林田川で、川の生き物とのふれあい体験をしてみませんか？～

姫路河川国道事務所では、小学生をはじめ、一般の方々が身近な自然に接し、環境問題への関心を高めることをねらいとして、揖保川および加古川で水生生物調査を例年実施しています。

このたび、9月21日(土)10時より揖保川水系林田川(揖保郡太子町船代地先)にて、水生生物調査を実施予定です。どなたでも参加できますので、ぜひお申込みください。

【全国水生生物調査とは】

全国水生生物調査とは、川にどのような生きものが住んでいるかを調べることで、水質の程度を知ることができるものです。子供たちにもわかりやすく、特別な機材を用いないため、誰でも簡単に参加できます。身近な自然環境に接することで、身近な関心を高める良い機会となるため、昭和59年度から国土交通省・環境省が実施しています。

【水生生物調査(揖保川水系林田川)】 ※詳細は別紙

実施日程： 9/21(土)10:00～11:30

場所： 林田川(揖保郡太子町船代地先)
(JR 山陽本線鉄橋下流東側)

実施内容： 魚、水生昆虫、川の生き物とのふれあい体験

対象者： どなたでも(12歳以下は保護者同伴)

定員： 100名(先着順)

申込方法： 姫路河川国道事務所のHPより申込用紙をダウンロードの上、FAXもしくはメールにて送付してください。

当日の持ち物： ・濡れてもよい服・靴(かかとが固定できるもの)
・飲み物、帽子
・タオル及び着替え等

※網やバケツ、ライフジャケットなどについては準備しております。
(持ち込み可)

●注意事項

- ・当日は9時30分から受付を行います。
- ・河川敷に駐車可です(※40台程度駐車可)
- ・雨天や河川増水時は中止の可能性あります。
- ・中止の場合は前日までにホームページに掲載します。



※水生生物調査に関わる取材については、以下の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします

<取扱い> -

<配布場所> 中播磨県民センター庁舎内記者室、西播磨県民庁舎内記者室
北播磨県民局記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、加古川記者クラブ

<問い合わせ先> 国土交通省近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

■ 副所長

北垣 啓文

電話 079-282-8211(代表)

■ 加古川・揖保川流域治水室

永田 佳之

① ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php>

② X(旧 Twitter) https://twitter.com/mlit_himeji

①



②



話そう
はりま

「話そうはりま」は、皆さまと一緒に明日の播磨のまちづくりを考えていこうという私たちの姿勢です



親子参加歓迎！
どなたでも参加できます

清流が復活した 林田川で遊ぼう！

「川のシートベルト」ライフジャケットの
着用方法も学べます



日時 令和6年 **9月21日(土)** 10:00~11:30

場所 林田川 揖保郡太子町船代地先 (JR山陽本線鉄橋下流東側)

対象 100名 (12才以下のお子様は保護者同伴が必要です、先着順)

内容 ①魚・水生昆虫などの川の生き物を採集・観察
②生き物の種類から林田川の水のきれいさを判定

※ライフジャケットの正しい着用方法なども解説

備考 **参加費無料**

**林田川の水環境改善
〈清流ルネッサンス〉**

過去、揖保川の水質は全国一級河川のワースト3位を記録しました
そこで、平成6年に策定した計画(清流ルネッサンス)等に基づいて
国のヘドロ除去等、県・市町の下水道整備、住民の清掃活動などが
一体となって行われ、現在の林田川の良好な水環境が復活したのです

申込み詳細は
裏面へ！



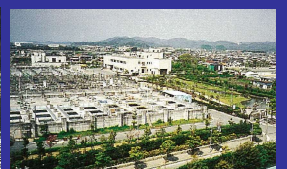
誉橋付近(昭和50年代)ヘドロやごみが堆積



林田川(平成13年) 水涸れが発生



河床のヘドロ除去(国交省)



下水道整備(揖保川浄化センター)

申込み方法

以下の①～③の

締切：9月18日（水）

いずれかの方法で申込みできます

①申込フォーム
以下にアクセスしてください

②メール kkr-himeji-kouhou@mlit.go.jp

③FAX 079-282-8663



以下の必要事項を記入して送付してください

1. 参加者の氏名、性別、年齢
※参加者が複数の場合は全員分必要
※12才以下のお子様は保護者同伴
2. 代表者の電話番号
3. 代表者のメールアドレス

<https://forms.office.com/r/9xYwY0MQ0A>

先着順となります、申込みはお早めに！

注意事項

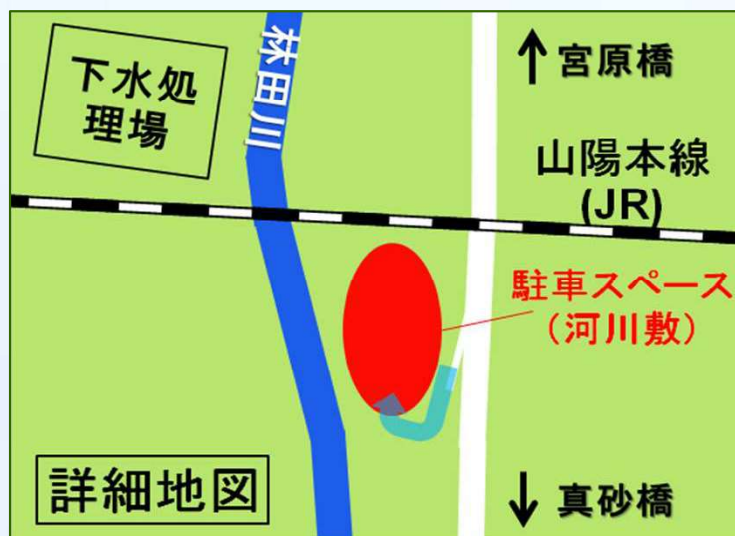
誰もが安全・快適に
川遊びを楽しめるように

服装・持ち物

- ・濡れても良い服装、靴（かかとが固定できるもの）
- ・飲み物、帽子、タオル、雨具、着替え等
- ・網、バケツ、ライフジャケットは用意しています（持ち込み可）

集合場所等

- ・当日9時30分から受付を行います
- ・河川敷に駐車可です（台数制限あり）
- ・雨天中止です、中止の場合は前日までにHPの新着情報に掲載します
- ・雨天でなくとも河川増水時は中止する場合があります



【問合せ先】 国土交通省 姫路河川国道事務所 調査課 加古川・揖保川流域治水室
電話:079-282-8503 平日 9:00～17:00 担当:加藤 山根

全国水生生物調査の概要

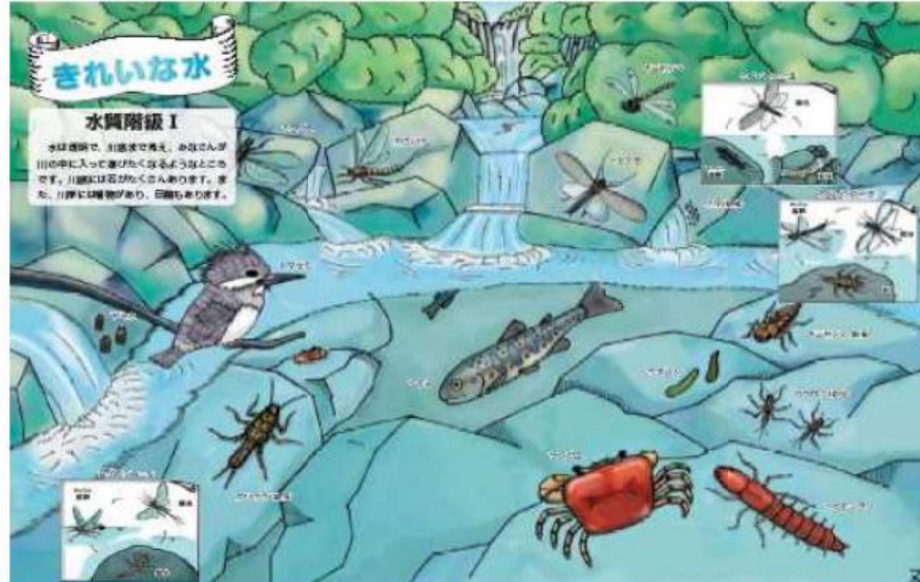
【参考】

川の中には様々な生きものが住んでいます。特に川底に住んでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生きものが住んでいるかを調べることで、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

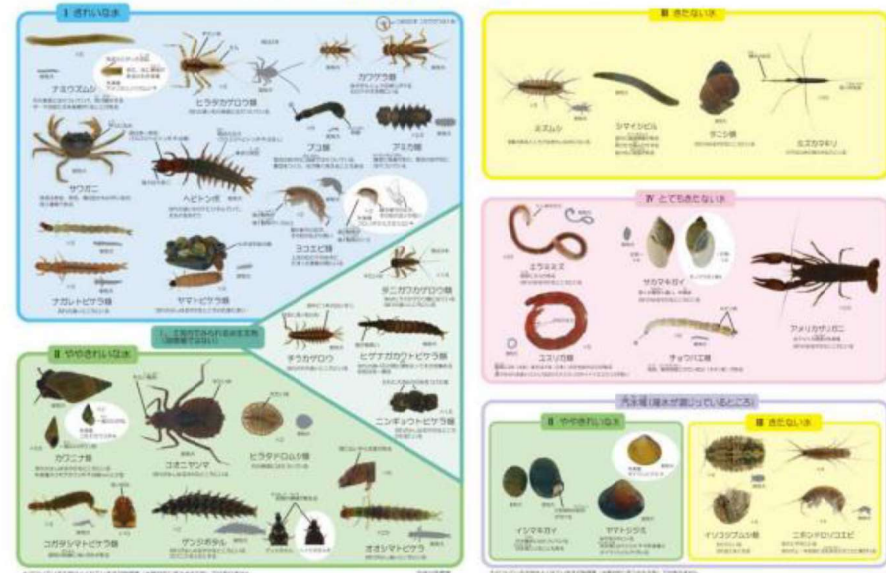
調査方法

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、29種を指標生物としています。

河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、Ⅰ（きれいな水）、Ⅱ（ややきれいな水）、Ⅲ（きたない水）、Ⅳ（とてもきたない水）の4階級で水質の状況を判定しています。



水質階級と指標生物



きれいな水（Ⅰ）の指標生物		ややきれいな水（Ⅱ）の指標生物	
ナミウスズミ	サワガニ	カワナナ類	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	カワゲラ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ
ヘビトンボ	ナガレトビケラ類	ヒラタドROMシ類	ゲンジボタル
ヤマトビケラ類	ブユ類	○ ヤマトシジミ	○ イシマキガイ
アミカ類	ヨコエビ類		
きたない水（Ⅲ）の指標生物		とてもきたない水（Ⅳ）の指標生物	
タニシ類	シマイシビル	サカマキガイ	エラミミズ
ミズムシ	ミズカマキリ	アメリカザリガニ	ユスリカ類
○ ニホンドロソコエビ	○ イソコツブムシ類	チョウバエ類	
Ⅰ、Ⅱ両方で見られる水生生物（指標生物ではない）			
ヒゲナガカワトビケラ類	ニンギョウトビケラ類		
タニガワカゲロウ類	チラカゲロウ		

注) ○は海水が少し混ざっている汽水域の生物

調査テキスト 川の生き物を調べようー水生生物による水質判定ー (<https://water-pub.env.go.jp/water-pub/mizu-site/mizu/suisei/etsuran/pref/pdf/%E4%B8%80%E6%8B%AC%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB.pdf>) ▶

